



鹿児島東西道路だより 3月号

工事に関する問い合わせ先

名称	TEL	担当者
大成・大豊JV 工事業所	099-298-1499 (FAX 099-298-1492)	常田、橋本
(株)有迫組 工事業所	099-210-5946 (FAX 099-210-5946)	横山、上箆
国土交通省 鹿児島国道事務所 建設監督官	099-216-3853	安藤

鹿児島東西道路に関する問い合わせ先

名称	TEL、URL
国土交通省 鹿児島国道事務所 工務課	099-216-3853(直通) http://www.qsr.mlit.go.jp/kakoku/



平素より鹿児島東西道路の工事にご理解とご協力をいただきまして、誠に有難うございます。
2月に立坑(トンネルを掘り始める為の縦穴)が完成し、この3月からはいよいよ中洲通り作業エリアにてシールドマシンの組み立てを開始致します。
また、曙陸橋では引き続き北側歩道橋の撤去工事を進めて参ります。
交通規制や夜間の作業を伴うなど、皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、何卒、引き続き工事へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

工事の予定

※ 天候等により施工時期がずれる場合があります。

施工業者	施工場所	工種	施工時期	施工時間
大成・大豊JV	中洲通作業エリア	シールドマシンの組み立て(立坑内)	3月16日～2023年5月末頃まで	昼間
(株)有迫組	曙陸橋(北側歩道)	橋桁の撤去	2月24日～3月18日	夜間
		橋脚の撤去	3月21日～5月30日	昼間



← 東西だより(過去号含む)
掲載ホームページはこちら

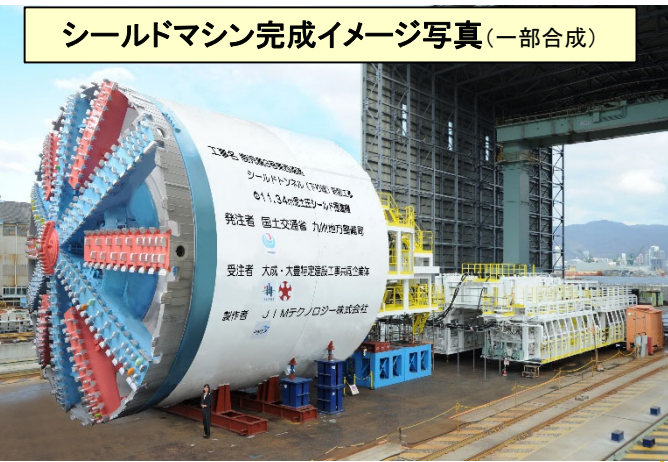
インフォメーションセンターへも是非お越しください。

開館時間: 平日 9:00～12:00、13:30～16:30

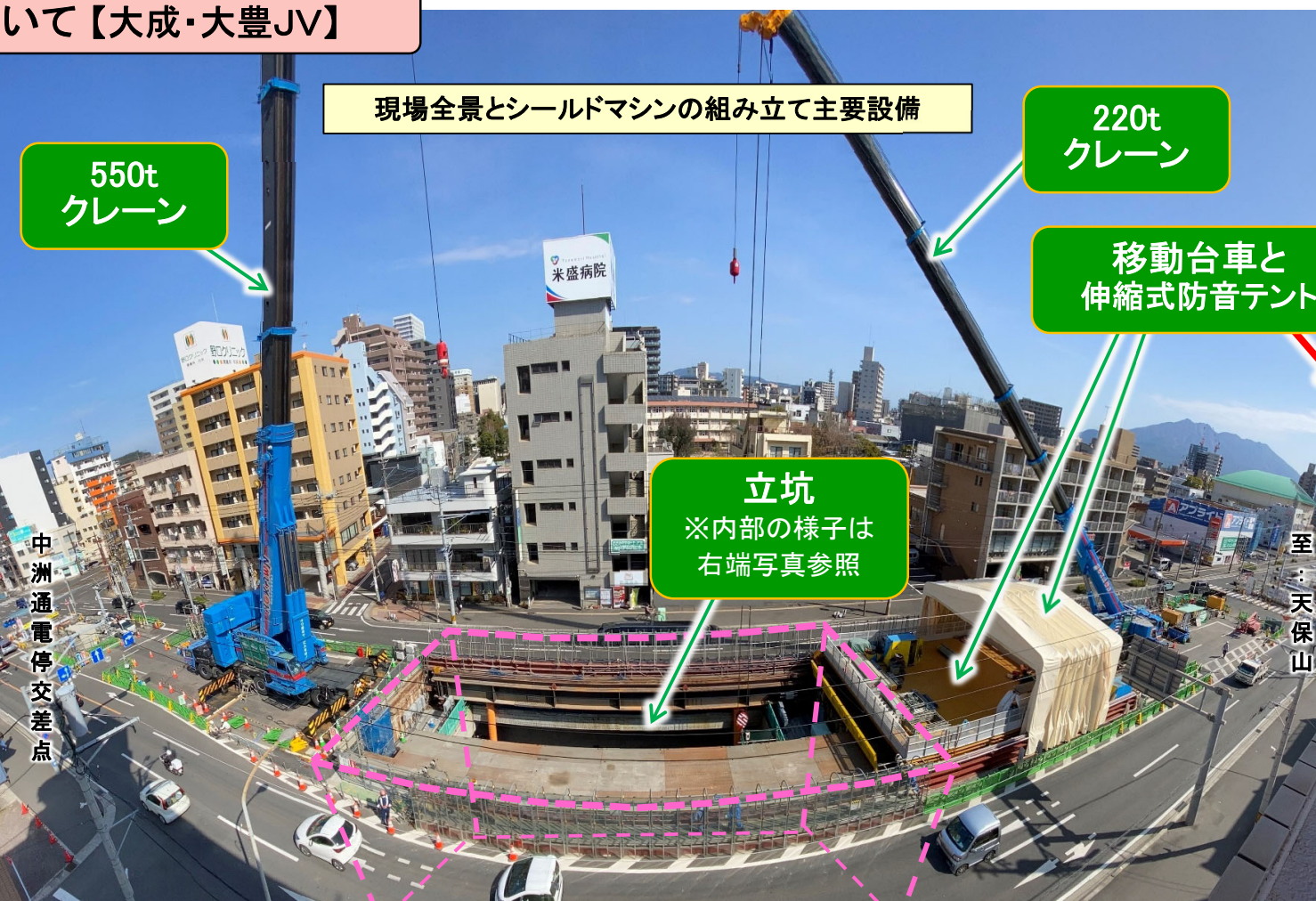


シールドマシンの組み立てについて【大成・大豊JV】

シールドマシンは、地中を掘り進み、同時にトンネル壁面の組み立ても行っていく機械です。
神戸工場で完成したマシンを一度解体して、現場に運搬し再組立を行います。



直径は11.34m(ビル3階と同じ高さ)、総重量は約1400t(桜島フェリー・第二桜島丸1隻=インドゾウ280頭分と同じ重さ)です。
※インフォメーションセンターに1/25サイズの電動模型を展示しています。



現場全景とシールドマシンの組み立て主要設備

- 550t クレーン
- 220t クレーン
- 移動台車と伸縮式防音テント
- 立坑 ※内部の様子は右端写真参照

※ 曙陸橋北側歩道橋は1月22日から引き続き通行止めを行っています。お手数をおかけしますが、曙陸橋南側歩道等をご利用下さい。

移動台車の上である程度の大きさまで部品を組み立てます。作業中は防音の為、テントを伸ばして台車の上を被います(東西方向の開口部もカーテン式の布で閉じます)。下写真参照



シールドマシン完成後、ここからシールドマシンで掘り始めます